

# まちのわだい

## 三原小の児童たちがオリジナルの歌とダンスを披露！

三原小学校の5年生が「コロナ禍で落ち込みがちな人々を元気づけ、たくさんの明るい笑顔が生まれるように」とオリジナル曲「光」を制作し、1月13日に発表会を開催しました。子どもたちがダンスとともに「仲間との絆を輝かせ 生きていこう」と力強く歌うと、会場に集まった関係者から大きな拍手が送られました。児童らは昨年6月から作詞、作曲、ダンス、動画、広報の5チームに分かれて活動。子どもたちの思いに共感した県内出身アーティストたちが協力し、曲とダンスを完成させました。曲は三原小学校のHPで聞くことができます。



▲元気づくダンスする児童たち



▲完成したCDのジャケット



▲三原小学校HP

☎学校教育課 (☎0848・67・6154)

## 広島県行政書士会と災害時の協力協定を締結

市と広島県行政書士会は2月8日、災害時の被災者支援に関する協定を締結しました。大規模災害時に避難所などでの無料行政相談会の開催や、被災(り災)証明の申請補助などを行う予定です。締結式で光宗 五十六会長は、「困っている人に寄り添いながら、早く元の生活に戻れるように協力していきたい」と語りました。

☎危機管理課 (☎0848・67・6066)

肘でタッチをする広島県行政書士会の光宗会長(左)と岡田市長▶



## 如水館高校チアリーディング部が全国大会で初優勝

如水館高校のチアリーディング部が1月31日に開催された「第31回全日本高等学校選手権大会」の2部門で優勝し、2月8日に岡田市長に優勝を報告しました。同部は今回を含め計22回全国大会に出場。今大会はコロナ禍のため、体が触れ合わない部門が新設されたり、練習に制限がかかったりなど試練が多くありましたが、初優勝を果たしました。チームのキャプテンである岩戸 璃莉華さん(高2)は「先輩方を思い、限界を作らずにみんなで努力した結果が出てうれしい」と話しました。



## 市シティプロモーション戦略(案)への意見を募集(パブリックコメント制度)

市シティプロモーション戦略(案)について市民の皆さんの意見を募集し、それに対する市の考え方を公表するとともに、意見を考慮して最終的な計画を作成します。

**計画の概要** 市の魅力の創造や情報発信を市民や企業とともに行うことで、市民からは「住みたい」、市外の人からは「住みたい」と思われ、市内外から『選ばれるまち』になる取り組みを定めた計画

**公表と意見の提出期限** 3月22日(月)まで

**計画と意見書(様式)の設置場所** 広報戦略課・情報公開コーナー(市役所本庁4階)、各支所、本

郷・久井・大和保健福祉センター、中央・本郷・久井・大和図書館、市HP

**提出できる人** 市内在住・在勤・在学の人、市内に事業所がある個人・法人

**提出方法** 持参、郵送、ファクス、Eメール

**提出先** 広報戦略課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6007 FAX0848・64・7101) koho@city.mihara.hiroshima.jp または各支所へ

※意見に対する個別の回答は行いません。市HPなどで、提出された意見と市の考え方をまとめて公表します。



▲市HP